

10月

みんぱくウィークエンド・サロン

研究者と話そう

■時間 14時30分から15時30分

■展示観覧料が必要です。

※都合により、予定を変更することがあります。

国立民族学博物館(みんぱく)の研究者が来館された皆様の前に登場します! 「研究について」「調査している地域(国)の最新情報」「展示資料について」など、話題や内容は実に多彩。どんでん質問をおよせください。展示場でお待ちしております。

7日
(11月11日)

話者: 齋藤玲子 (国立民族学博物館 助教)
話題: アイヌの織物
会場: 本館展示場内ナビひろば

14日
(11月11日)

話者: 樫永真佐夫 (国立民族学博物館 准教授)
話題: ベトナム、黒タイの機織り文化
会場: 本館展示場内ナビひろば

21日
(11月11日)

話者: 上羽陽子 (国立民族学博物館 助教)
話題: 見方を発見 — 染織資料と出会ってみよう
会場: 南アジア展示場

28日
(11月11日)

話者: 吉本 忍 (国立民族学博物館 教授)
話題: 中南米の機織と織物
会場: アメリカ展示場

1年間みんぱくに何度でも入館できる「みんぱくフリーパス(3,000円)」をご利用ください。

本館展示は何度でも無料で入館できます。他にも、みんぱくを楽しむための特典がいっぱいです。

- 特典◆本館展示の無料入館◆特別展示の観覧料割引
 - ◆みんぱくミュージアム・ショップとレストランの10%割引
 - ◆万博記念公園内および周辺施設での利用割引 など。
- 詳細については、財団法人千里文化財団までお問い合わせください。
(電話06-6877-8893/平日9:00~17:00)

編集後記

数といえば雑誌の編集ともかかわりが深い。というかじつに深刻な問題である。原稿の締め切り、校正や印刷直前の責了の期限、どれも残りの日数に追われる点では共通しているが、ここでは原稿の字数についてはなしである。執筆者に原稿依頼をする際、当然のことながら締切日と原稿の字数を指定する。しかし、こちらの依頼どおりの文字数でいただけるとは限らない。たいていは、やや多め、なかには依頼した長さの5割くらいオーバーして届くこともある。編者はその都度執筆者に短縮の依頼や短縮例を提案するが、期日のせまるなか、やりとりは時間とのたたかいだ。一番こまるのは、最終校正の段階で大幅に加算される場合だ。それでも近年はデスクトップ編集技術のおかげで、PC上で画像の大きさ、行数や行間を調整することで、文字数の多少の過不足もある程度融通がきくようになった。編者がこんなことを言うと元も子もないが、この編集後記もそのお世話になりそうだ。(庄司博史)

2012年9月号「地球ミュージアム紀行」(p14-15)において、編集作業の過程で著者の意図しない内容が掲載されてしまいました。著者ならびに関係者各位、読者のみなさまにご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。正しくは下記の通りです。

1. p15 後ろから5行目
コンピュータの技術サポートが中止され、
2. p15 後ろから3行目
一〇〇年前の織機は世代を経て現役で活躍しているが、コンピュータ制御の機械は動かなくなったときに技術サポートが中止されているとどうしようもない。

●表紙: トランプ遊びの人形 標本番号: H0150752 地域: ポルトガル

次号の予告

特集 どこへ行く日本学?(仮)

月刊みんぱく 2012年10月号

第36巻第10号通巻第421号 2012年10月1日発行

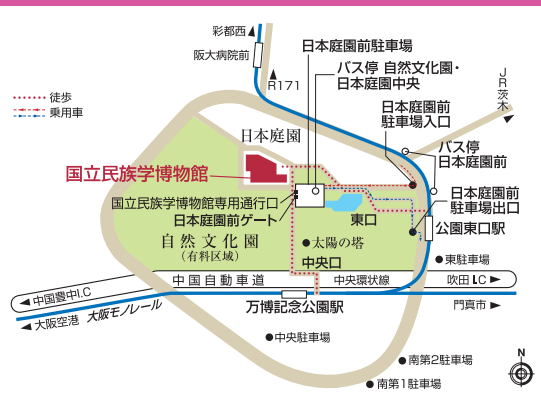
編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話 06-6876-2151

発行人 八杉桂穂
編集委員 庄司博史(編集長) 小川さやか 樫永真佐夫
久保正敏 菅瀬晶子 山中由里子
編集アドバイザー 山内直樹
デザイン 宮谷一孝
制作・協力 財団法人千里文化財団
印刷 日本写真印刷株式会社

*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係にお願いします。
*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車、徒歩約15分(茨木方面からは、もっとも近い「自然文化園・日本庭園中央」バス停で下車できるバスが1時間に1本程度あります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください。)
- 自家用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。



みんぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

